######



第186号 2012年 (平成24年) 5月20日

「市社会福祉協議会」は、皆さんの参加と支 えあいで福祉のまちづくりを進める社会福 祉法に位置付けられた民間の福祉団体です。 皆様からの寄付金、賛助会費、共同募金に 支えられています。

発行 蓋 相模原市社会福祉協議会

〒252-0236 相模原市中央区富士見6丁目1番20号 市立あじさい会館内

☎ 042 (756) 5034 FAX 042 (759) 4382 Eメール info@sagamiharashishakyo.or.ip ホームページ http://www.sagamiharashishakyo.or.jp/

本紙は、奇数月20日発行です。

支えあうまちのキーパーソン

無縁社会と呼ばれ、孤独死が問題となる中、ご近所同士でお互い を気にかけ、困っている時には助け合ったり、困りごとを地域の 福祉課題として解決に取組んだりして、地域の「絆」を 強めている人たちもいます。

市社協は、そんな地域の助け合いに取組む人を 「ご近所おむすびサポーター (略して「おむサポ」)」と 呼んで、より多くの人が「おむサポ」に「いいね!」 と共感し、ご近所のために自分のできる 範囲の手助けや気配りをする人が増え 活躍するよう、キャンペーンを行います。

キャンペーン1

体験談の募集と発表

「ご近所の結びつきを温かく感じた体験談」 を募集。寄せられた体験談は本紙等に掲載 します。あなたの体験したご近所の温かさを まちいっぱいに広めませんか?

●応募方法●

郵便·FAX·ホームページ·電子メールで。 体験談(オリジナルで未発表のもの800字まで) と氏名、住所、電話番号を明記。

キャンペーン2

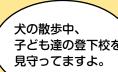
おむサポメッセージカー

ご近所のために「~してあげたよ」、 「~に気を配ってるよ」、「~ならでき るかも」、そんな思いを寄せていただ くカードを作成し、あじさい会館等 に掲示します。カードは市社協の窓 口やイベント等で配布予定。

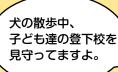


ブログ

顔見知りが増える ように自分から あいさつしてるわ







今月のいいひと 5.6月



英史さん 大滝 ウディーショップきこり(中央区相生) 「かわら版」編集長

「ウディーショップきこり」では、 木工製品作りの技術を生かし、 近隣小学校等で指導を行ってい ます。そして「かわら版」は「き こり」の活動を地域に伝える機 関紙。編集長の大滝さんは「仲 間たちと過ごす楽しい時間をた くさんの人たちに知ってもらい、 ご近所同士もちつもたれつの関係 づくりのきっかけにしたいです。」



長谷川 久清さん

パラボラ相模原 代表 「パラボラ相模原」は障 害のある方や高齢者向けの パソコン教室を運営するボ ランティア団体。長谷川さ んは10年ほど前より会に 参加し、現在は代表を務め ています。受講者に応じて 操作の支援方法を工夫する IT支援の達人で、「いつの 日かアルプス縦走を」と夢に 描く登山好きでもあります。

インタビュー全文はホームページで

| 相模原市社協 | 検索(パ) クリック

平成24年度

市社協の質助会員の

「にこまるの部屋」

「にこまる」 ファンなら見逃せない情報も!

http://nikomarunoheya.blog.fc2.com/

市社協・地区社協の情報を発信中

にご協力をお願いします

7月から地区社協を中心に自治会、民生委員・児童 委員の方々のご協力のもと賛助会員の募集を行います。 皆さまからいただいた賛助会費は、お住まいの地区 社協への支援事業やボランティアの育成事業、ふれあ

いサービス事業(有料の家事援助・介助事業)、福祉情 報の提供(広報紙等)などに活用させていただきます。 募集の趣旨をご理解の上、ご協力をお願い申し上げ ます。

問合せ 総務係 電話 042-730-3888

平成23年度 賛助会員募集結果

~ご協力ありがとうございました~

にこまるの目屋

賛 助 会 費 [総額]41,043,630円

一般賛助会費 29,025,030円 特別賛助会費 12,018,600円

71の企業・団体から、法人賛助会員として ご支援をいただきました。

※使途詳細はホームページをご覧ください。

一般賛助会費 特別賛助会費

200円 (一口) 1,000円 (一口) 法人賛助会費 20,000円(一口)

自治会に加入しよう!

自治会活動は 地域福祉の原動力!

自治会に関する問合せ

市自治会連合会事務局 電話 ·FAX 042-753-3419

ホームページ http://www.sagamihara-jichiren.jp/

(1)ご近所おむすびサポーター啓発事業(新規)

- 「ご近所おむすびサポーター」の普及に向け、体験談の募集やキャンペーングッズの 作成など普及啓発に取り組みます。

(2) 東日本大震災を踏まえた災害時への対応の強化

市内で災害が発生した場合を想定して災害ボランティアセンター運営訓練を行い ます。また、自治会の防災訓練で行われる災害時要援護者支援訓練への協力等を通じ て、災害時の助け合いの強化を図ります。





昨年の災害ボランティアセンター運営訓練

(3) ボランティア活動の促進

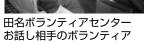
ボランティアを始めたい人、スキルアップしたい人へ 研修や、ボランティアグループへの助成金などを通して 活動の発展を支援します。

ボランティアの心構えについて研修

(4) 福祉コミュニティ形成事業の促進

地域にある福祉課題を地域住民が発見し、解決する仕組みづくりを行うために、地区 社会福祉協議会が取り組む「福祉コミュニティ形成事業」を支援します。







ふれあいの家橋本「ぬくもり」 花植えで地域交流

中央三世代交流活動 子どもからお年寄りまで皆で 楽しめる場所づくり

(5)あんしんセンター事業の推進

日常生活自立支援事業や成年後見(法定後見)事業に取組みます。

市社協は「地域住民の参加と支えあいによる福祉のまちづくり」の実現に向け、身近

な地域の「絆」がより強まり、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、住民自

(6) 要介護認定調査事業の実施 (新規)

介護保険に係る要介護認定調査を実施し、介護保険サービスの向上に取り組みます。 (市受託事業)

(7) 部会活動の充実(新規)

本会の会員である福祉施設・団体同士の連携を深め、福祉課題の協議を充実させる ため、検討テーマ等に基づき「特別部会」を設置します。

(8)経営基盤の強化

財政計画を策定し、自主財源の確保と経費の節減に努め、経営基盤の強化を図ります。

(9) 「にこまる」 によるPR活動の実施 (新規) → ▶ 1面で紹介

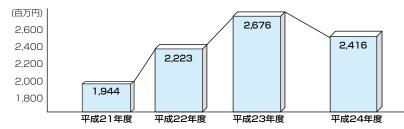
本会の活動やボランティア活動について、市民の皆様に親しみを 持っていただけるよう、マスコットキャラクター 「にこまる」 を生かした PR活動をします



②各会計予算額(単位:千円)

会計名		本年度	前年度	比 較
-	般会計	2,248,171	2,516,190	-268,019
特別	公益会計	144,344	135,510	8,834
会計	収益会計	23,438	24,500	-1,062
合	計	2,415,953	2,676,200	-260,247

③ 予算総額年度別の推移



シリーズ 楽しく「『ふくし』でまちづくり」 福祉コミュニティ形成事業 No. 1

します。今回は、光が丘地区社会福祉協議会の取り組みにスポットをあてました。

生活の中でのちょっとした 「困りごと」 を解決するために… サポート隊

このシリーズは、各地区で取り組まれている「福祉コミュニティ形成事業」を紹介

昔、お隣さん同士で助け合っていた「ゴミ出し」、「電球の交換」のような生活の 中でのちょっとした「困りごと」。今、光が丘地区では『サポート隊』が「困りごと」 の解決をお手伝いしています。

地域の皆さんが「サポート隊員」として登録し、「気軽に無理なく楽しく」をモッ トーにご近所同士の助け合いの活動をしています。

最近増えているのが、障害のある方の作業所や学校までの付添の活動。週1回、 障害のあるお子さんを小学校まで送迎している隊員のAさんは、「車いすを押しなが ら、いろいろな話をしたり、道行く人と挨拶をしたり。楽しい10分間になってい ます。」と話します。「困っている…」の声に応える『サポート隊』の活動が、地域で たくさんのひとを笑顔にしています。

地域の中でおしゃべりできる場があったらいいな…

にぎわい処 光が丘地区でのもう一つの取り組みが『にぎわい処』。さまざまな世代の方たちが

気軽に立ち寄り、お茶や食事を楽しみながら交流する場として週2日オープン。



おしゃべりしながら 楽しく食事

「グループにぎわい」の皆さんの手作りの料理を食べなが ら会話も弾みます。「たくさんの人とおしゃべりしながら 食べるご飯は特別おいしい。」とひとり暮らしの高齢者の Bさん。Bさんのように毎回楽しみにしている方はもちろ ん、看板を見てふらっと立ち寄る方もいる『にぎわい処』。

いつも笑い声が絶えず、仲間づくりの場になっています。

「光が丘地区ではこれからも『サポート隊』、『にぎわい処』の活動を通じて、人と 人とのつながりを大切にした「みんなで支えあう福祉のまち」を目指していきます。」と 飯沼地区社協会長やスタッフは声をそろえます。

福祉コミュニティ形成事業とは…

地域の福祉活動の推進役として地区社会福祉協議会が中心となり、地域の皆 さんで「困りごと」の解決策を考え、支えあいの福祉のまちづくりを目指すも のです。この事業は「市地域福祉計画」の重点的な取り組みのひとつで、市社 協と地区社協が協働ですすめています。現在12地区で実施されており、今年 度は横山、星が丘、麻溝地区が新たに取組みを始めます。

問合せ 地域福祉係 電話 042-756-5034

ボランティア養成講座

- 対 象 市内在住・在学・在勤の15歳以上(中学生は含まない)の方
- 定 員 100名(応募者多数の場合は抽選となります。)
- 費 用 1,500円(基礎講座実費)+コース別教材費
- 場 所 あじさい会館・市民会館など
- 申込み 往復はがきに郵便番号、住所、氏名、年齢、性別、電話番号、希望するコース 別講座を第2希望まで記入の上6月4日(月)までに相模原ボランティア協会 講座係宛(〒252-0236 相模原市中央区富士見6-1-20 あじさい会館内)へ 郵送(必着)

基礎講座(全コース共通)

日 時	内 容
①6月30日(土)	「障がいって何?」 講師: 桜美林大学専任講師 谷内 孝行氏
午後1時30分~ 4時30分	グループでの話し合い
①7月7日(土)	「人と人とのかかわり」 講師:結ケアセンターたまがわ センター長 川村 隆氏
午後1時30分~ 4時30分	介助体験
②7月14日(土)	障がい者の話を聞き、各コース講座を知る
午後1時30分~4時30分	体験談・コース別講座紹介

コース別講座(各コースは教材費など実費が必要です。) 基礎講座修了者で希望者

コース名			概要()内は教材費	日 程	
	拡大写本	(110)	視力に合わせて教科書を書き換える (1,000円) ※65歳までの方	9月6日~11月15日(木) 午後	
	外出援助	(5回)	外出時の介助、誘導、障害者スポーツ (300円)	9月11日~10月9日(火) 午後	
視覚	音訳	(9回)	活字情報を読む音声訳・録音の実際 (500円) ※69歳までの方	9月11日~11月13日(火) 午前	
視覚障害者への援助	点訳	(10回)	点字の基礎を学ぶ (1,000円)	日中コース 9月6日~11月22日(木) 午後 夜間コース 9月6日~11月22日(木) 夜間	
	パソコン	(5回)	マウスを使わず画面読上げソフトを使用した PC操作 (300円)	7月29日~8月26日(日) 午後	
	人参の会	(3回)	料理実習を通じて健康を考え交流する (材料費 1回 500円)	7月9日、11月19日、 2月18日(月) 午前午後	
車椅子社交ダンス (3回)		ス(3回)	障がい者・高齢者と一緒にダンスを楽しむ (500円)	10月9日~ 10月23日(火) 午後	
高齢者支援 (5回)		(5回)	介護の実際や認知症についての理解と実習 (500円)	9月3日~ 10月15日(月) 午前	
けやき体育館 障害者スポーツ (3回)		(3回)	障がい者と一緒にスポーツ「バトミントン」 を楽しむ、持ち物 上履き (無料)	12月2日~16日(日) 午後	
福祉車両の運転・介助 (5回)			車椅子のまま乗り降りできる車の運転と介助 (無料) ※32歳以上の方	9月29日~ 11月3日(土) 午前	

問合せ 相模原ボランティア協会 電話 **042-759-7982** (午前10時~午後3時)

そんなときは

障害や高齢で お金や書類の管理が

『日常生活自立支援事業』や 『成年後見制度』をご活用ください

~判断能力に不安があっても 『自分らしく』地域で安心して生活したい!~



知的障害のある娘は、一人では お金の管理や身の回りのことができない。 今は私たち両親と暮らしているからいいけれど、 将来のことを考えるととても不安…

娘は、最近一人暮らしがしたいと言うけれど、 どんな福祉サービスが利用できるのか 分からないし…

最近、通帳や現金をどこにしまった のか分からないと言い出した。 離れて暮らしているから頻繁に 様子を見にいけないので、とても心配…

時々、月末になると 「もう生活費がない」と言うことがある。 自分で金銭管理ができなくなってきたのかな…



日常生活自立支援事業

- ・通帳から生活費等を払い戻してお届け
- ・家賃や公共料金等の支払代行
- ・福祉サービスの利用手続き支援
- ・預金証書等の重要書類の預かり など

法人後見事業

第三者後見人等として

- ・財産管理の支援
- ・さまざまな契約行為等の支援
- ・福祉サービスの利用手続き支援 など

◎いずれの事業も、障害や高齢により「判断能力が不十分な方」が対象です。

- ◎第三者後見人等は、市社協の法人後見だけでなく、他の職能団体もご紹介します。
- ◎ご本人の資力や支援内容により費用が異なります。
- ◎サークルや小グループでの勉強会、ご親族の集まりなどの場に伺う「出前説明会」 を行っています。お気軽にお電話ください。

⇒詳しくは あんしんセンター係 電話 042-756-5034

弁護士による権利擁護相談

相談日	der Wal	
月28日 (木)	午後1時20分~4時	無料
月26日 (木)	(相談時間は一人40分間です)	8

所 あじさい会館5階 福祉研修室 高齢者・障害者とその家族

予約受付時間 月~金曜日(祝日を除く) 午前8時30分~午後5時

*事前に電話で予約をしてください。(定員になり次第、予約を終了します。) *相談は一人1回とさせていただきます。

申込み・問合せ あんしんセンター係 電話 042-756-5034

今月の気になる本

赤い羽根募金





定価 1,260円 (本体 1.200円)

定年を境に生活は大きく変化します。人生を充実できるかどうかは 気持ちの持ち方や健康管理で大きな違いが出てきます。著者自身が10年 前に退職した体験と50年の医師としてのアドバイスを基に定年からの 心身の健康法をまとめた本です。

> 保健と福祉のライブラリー(図書室) 電話 042-769-8275 ウェルネスさがみはら1階 ※保健と福祉のライブラリーでは本の購入はできまt ※ホームページで、保健・福祉・医療分野の本を紹介し





医師の同意が必要となります。 お気軽にお問合せください。



FAX046-298-1128

●ホームページもご覧ください。 | http://www.te-ate.com 株式会社であて



「あなたに合った老後の生活を` 住宅型有料老人ホーム

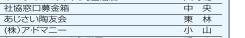
「ムート上溝」「ムート相模原」

当社の**アクア訪問介護ステーション**からの ヘルパー派遣や訪問医療も受けられます。

「訪問介護・デイサービス・ショートステイ」 一体型施設 ●グループホーム アクア大島 ●小規模多機能ホーム アクア大島

アクアケアプラン(居宅介護支援)(アクアケアサポート(福祉用具) アクア若松デイサービス H模原市南区若松3-26-9 TEL.042-767-2155

アクア福祉グループ (株)エクシオ ジャパン ぐ042-851-5181



地区名

橋 本

星が丘

大野北

大野北,

あじさい陶友会 (株)ア・ドマニ-小 山 橋 本 センチューホール永田屋 (株)広和産業・(有)コープ 大野北,

中央 橋本地区交通安全母の会相原支部

ヤマザキショップ大島屋酒店

相模原けやきの会 大野南 | 児童福祉のため 大谷 勝子

橋本 地曳 裕雄 匿名 1名 JA津久井郡中野支所女性部 津久井

(敬称略:順不同)

一人ひとりが福祉活

~たくさんのご寄付をありがとうございます~

いによる福祉のまちづくり」を実現するため、ひとりでも多くの方の

平成24年3月1日から4月30日までにご寄付を寄せられた方は、次のとおりです。

佐藤 榮

地曳 裕雄

ご協力をお待ちしております。

【個 人】 ●社会福祉のために

障害福祉のために

●社会福祉のために

障害福祉のために

●交通遺児のためは

ホームページをご覧ください。

個人)

●雑貨

少年院図書代のため

市社会福祉協議会には、市民の皆様から多くの寄付が寄せられ、福 祉の向上に役立たせていただいています。「地域住民の参加と支えあ

1. 全額を「被災者への義援金」とする募金 58件 2.178.052円 2. 半額ずつを「被災者への義援金」と、「被災者を支援するボランティア・NPO

団体の活動支援費」とする募金 (1) 義援金として 7.610.084円

7.610.084円 (2) ボランティア・NPO団体の活動支援費として * 募金は中央共同募金会を通じて配分されます。配分状況については、中央共同募金会

東日本大震災により被災されました皆様には心よりお見舞い申し上げます 今後も継続的な支援をどうぞよろしくお願いいたします。

平成23年度 共同募金募集結果 ~ご協力ありがとうございました~

総額1 63.142.455円

45,487,105円(神奈川県共同募金会相模原市支会) 年末たすけあい募金 17.655.350円

市内への配分(予定)額 51,775,200円

市内の社会福祉施設や団体へ 17,630,000円 (地区社協及びボランティアグループ への助成・福祉情報提供・災害 市社会福祉協議会事業へ 13.209.850円 見舞金など) 年末たすけあい援護資金等 17,655,350円

> 3.280.000円 県共同募金会で活用 11,367,255円

県内の社会福祉施設の整備等に活用されるほか、「災害準備金」として積立をし、県内または国内の災害時に活用されます。





場所 4 日時 ? 内容 対象 **¥**金額 申申込み 問 問合せ 🏗 TEL



第13回やまびこ工房 地域交流バザー

- 6月3日(日) 午前10時~午後2時 やまびこ工房 (中央区田名7236-3) バザー品、施設自主製作品の販売、 模擬店、アンサンブル演奏等
- (申込不要直接会場へ) (社福) 風の谷 やまびこ工房 担当 西村、薬師丸
- **2** 042-760-1033

ボランティア活動を始めたいと 思っている方のために ポランティアセミナ・ 思っている方のために

開催日	時間	場所	
①5月30日 (水)	午前10時~正午	あじさい会館福祉研修室	
②6月 8日(金)	午後1時30分~ 3時30分	南保健福祉センター ボランティア活動室	
内容	ボランティアとしての基礎知識と実際の 活動紹介、車いす訓練		

申①ボランティアセンタ・ **2**042-786-6181 ②南ボランティアセンター **2**042-765-7085

主婦の方、定年後の方大歓迎!

~有料の家事援助サービス~

高齢、病気などにより日常生活にお困りの方に対し、有料で食事作りやお掃除、 草取りなどの家事援助や通院、散歩のつきそいなどを担っていただくふれあい サービス協力会員を募集します。

協力会員基礎研修会

- ●6月13日(水)・14日(木) 午前9時30分~午後4時
- 曲あじさい会館5階 福祉研修室
- ■市内在住の20歳以上で2日間の研修を受講できる方
- ふれあいサービスセンター

| シリース 続けよう! 東日本大震災復興支援

こんなかわいい猫ちゃんをおうちに迎えませんか? ~たんぽぽの里~

「被災地に残されて痩せ細っている猫や犬を見ちゃった から…活動は大変ですが、放っておけません。」とは、 中央区相模原で野良猫・野良犬の里親探し、シェルターを 運営する「たんぽぽの里」代表の石丸さん。震災以降、 被災地に取り残されたペットの世話や引取りをし、元の飼 い主を捜したり、新たな飼い主の募集を行ったりしていま す。「これまで被災地から約100匹を引取りました。今も 福島での保護は続いています。神奈川県動物保護センター からの依頼もひっきりなしです。小さな命を守るには多く の里親さんが必要です。また、シェルターで猫の世話や掃 除をするボランティアさん、餌や物品の提供などたくさん の協力を必要としています。興味のある方はシェルターに お越しください。実際に猫とふれあっていただけます。 ホームページhttp:// silver.yuki-daruman.com/intro/ で写真や里親になる方の注意点をご覧いただけます。 お気軽にご連絡ください。」



※個人の方からの猫・犬の引取りは行っていません。

問たんぽぽの里 代表 石丸さん ☎042-707-4648



別費

無料

(要予約)

★社会福祉協議会関係施設の休館日

6月3日(日) あじさい会館 7月2日(月)



120

●法人後見専門員 (募集人員 1名) **市社協非常勤贈**

業務内容 認知症、知的障害、精神障害などにより判断能力が十分でない方の財産管理 や福祉サービス等の契約手続きなどを支援する成年後見事業に関する業務

応募資格 権利擁護事業に理解と熱意があり、次の要件を全て満たす人

①社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士、介護支援専門員、社会福祉 主事任用資格のいずれかの資格を有する人

②普通自動車 (第一種) 運転免許を有する人

③7月2日(月)より勤務可能な人

勤務日時 月曜日~金曜日 (年末年始・祝日を除く) 午前9時~午後5時 (休憩1時間)

金 月額 175,000円

勤務場所 市社協福祉推進課(あじさい会館内)

②あんしんセンター生活支援員(募集人員1名)

業務内容 認知症、知的障害、精神障害などにより日常的な金銭管理が困難な方への 生活費のお届けや公共料金等の支払代行等の業務

応募資格 高齢者や障害者等の生活支援等に熱意と関心があり、次の要件を全て満たす人 ①普通自動車 (第一種) 運転免許を有する人

②7月2日(月)より勤務可能な人

勤務日時 月曜日・火曜日・水曜日(年末年始・祝日を除く) 午前9時~午後4時(休憩1時間)

金 時給860円

勤務場所 市社協福祉推進課(あじさい会館内)

申込み上記の募集について、いずれも5月21日(月)より市社協の各事務所で配布 する所定の申込書により、6月7日(木)までに市社協福祉推進課に持参

問 合 せ あんしんセンター係 電話 042-756-5034

自動販売機を置いて地域貢献

市社協では、福祉施設や個人の土地、公共施設などに自動販売機 を設置させていただき、売り上げの一部をボランティア活動等の財 源として活用しています。

あなたの空いている土地・スペースを有効活用して、地域福祉に 貢献しませんか?ご検討いただける方はご連絡ください。

間総務係 🗖 042-730-3888



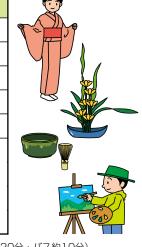
格安で使いませんか?

市立あじさい会館では、みなさんに気軽に利用いただける、 会議室やホールをご用意しています。打ち合わせやコンサー ト、またリハーサルなど思いのままにご利用いただけます。

会議や 発表会に

【あじさい会館】

[00CCA:YEI]			
名 称	定員 (人)	利用料金	備考
ホール	358	5,000円~	
第1展示室	140	2,400円~	机席96人
第2展示室	84	1,600円~	机席60人
研 修 室	36	900円~	
講習室	36	1,000円~	
大 和 室	120	5,000円	
第1和室	55	1,850円	夜間のみ
第2和室	20	1,100円	「又回りが
第3和室	20	1,100円	



住 所:中央区富士見6-1-20 (JR横浜線相模原駅下車 徒歩20分・バス約10分) 問あじさい会館管理事務室 **☎042-759-3963**

【あじさい会館南分室】

10000			
名 称	定員 (人)	利用料金	備考
高齢者交流室	48	2,250円	夜間のみ
情報交換ルーム	30	1,250円	以回りが



介護人員が2:1以上

入居一時金なしの月払い方式もあります

公的介護保険適用事業所 (第1472601598号/神奈川県知事指定)

介護付有料老人ホーム

住 所: 南区相模大野6-22-1 (小田急線相模大野駅下車 徒歩15分) 〈南保健福祉センター内〉

間南ボランティアセンタ-**10**042-765-7085

広告 住宅型有料老人ホーム ドーミー相模原



午前10時~午後4時 (昼食付も可)

※先着順にて、ご希望のお時間をご予約可能です。 ※ご希望日の前日までに必ずお電話ください ※見学の際に昼食をご希望の方は4日前までにご予約ください。

JR横浜線「相模原」駅より徒歩7分(560m)

住宅型有料老人ホームドーミー相 〒252-0231 神奈川県相模原市中央区相模原4-7-10 エス・プラザビル

全面リニューアルしたお部屋を ご覧いただけます。 ご入居プラン一例 日類書田 入居時費用 158,900円 535万円 Aタイプ[1名様用]の場合

※入居一時金0円プランもございます。

お電話にてご予約ください。【受付時間】午前9時~午後6時まで **多 巻 柴橋商会** 詳しくはホームページをご覧ください 【運営会社】株式会社共立メンテナンス(東証一部9616)

福祉用具レンタル 販売、住宅改修

公的介護保険適用事業所 (第1472602695号/神奈川県知事指定)

介護用品 相模原

〒252-0231 相模原市中央区相模原3-7-1 フェリッシュ相模原1F 営業 月~金曜日 午前 9:00~午後5:30 時間 土 曜 日 午前10:00~午後5:00 休日日曜日·祝日

●JR横浜線相模原駅より徒歩5分

5 0120-37-5616

<u>000</u>0120-73-6525 年中無休 9:00~17:30

入居者募集中 株式 マザーライク

〒252-0335 相模原市南区下溝684-1

●JR相模線原当麻駅より徒歩5分

http://www.motherlike.co.jp